

<課題>

- 企業の人手不足
- **特に若年者の雇用促進が困難**

<支援策>

- 企業向け人材確保セミナーの実施や、若者UIターン雇用促進事業の新規立ち上げに係る助言等を行います。

<効果>

- **企業の人材確保**
- **若年者の雇用促進による地域活性化**

<支援策の概要>

①内容

- 希望する市町村へ、就職専門相談員を派遣し、企業向け人材確保セミナーの開催、求職者向け出張就職相談会の実施を支援します。
例) 企業採用担当者向け求人広告セミナー、●●地区就職個別相談会
- 若者UIターン雇用促進事業の新規立ち上げに係る助言等を行います。
- 企業への人材確保支援を行う際に、Fターンサイトへの登録や活用についても働きかけを行います。

②実績(令和4年度) 7件

- 県が設置している就職相談窓口(ふるさと福島就職情報センター、ふくしま生活・就職応援センター)の相談員の派遣など柔軟に対応します。
- 市町村の個別の課題や希望に合わせてメニューを決定します。
- 一緒に企業の人材確保、若者のUIターン促進をしましょう!!



支援担当課からのPR

<課題>

- 企業誘致に関するノウハウの不足
- 企業ニーズに応じた誘致活動を行うための人員不足



<支援策>

- 企業誘地に係る資料の作成支援
- 企業立地セミナーの開催
- 進出希望企業と市町村のマッチング
- 企業現地視察のコーディネート
- 県外事務所と連携した誘致活動



<効果>

- 県と市町村の緊密な連携による効果的な企業誘致
- 企業進出の実現

<支援策の概要>

県と市町村が情報を共有し、緊密な連携の基に効果的な誘致活動を行うことにより企業誘致を支援します。

<取り組み内容>

- 企業誘致情報の効果的な情報発信
(小冊子：企業立地ガイド作成、ホームページでの情報発信)
- 立地補助金等活用可能な制度の情報提供
- 企業立地セミナーの開催
(多くの企業に市町村の立地環境を直接PRする機会)
- 県外事務所による誘致活動
(企業からの相談対応、企業訪問による説明等)
- 進出を希望する企業情報の市町村への紹介
- 進出希望企業の現地視察の企画及び実施
(進出希望企業の条件に合う候補地の選定、視察先市町村と企業の打合せの設定、視察日程全体のコーディネート等)

現地視察の様子



企業誘致は誘致する熱意が重要です。県と市町村が連携協力しながら企業誘致を推進しましょう。



支援担当課からのPR

<課題>

- 技術課題があり、困っている。
- 自社製品の開発が進まない。
- 下請けから脱却できない。



<支援策>

- 産学官連携チームの御用聞き訪問により、自社製品開発のきっかけ作りから技術課題の解決、知財戦略、販路開拓等を幅広く支援。



<効果>

- 開発型・提案型企业への意識転換を進めます。

<支援策の概要>

1 事業概要

キラリと光る“ふくしま色”の製品を生み出すプロジェクト。福島県地域産業復興・創生アドバイザーの堀切川一男氏（東北大学名誉教授（工学博士））を中心とした産学官連携チームが企業を訪問し、以下の支援を行います。

- ・ 保有する技術を活用した新製品の提案
- ・ 開発等に際する技術課題の解決、知的財産に関する支援
- ・ 商品のネーミングや商品パッケージの提案
- ・ 販売会、展示会への出展支援
- ・ 全国の有名バイヤーとのマッチング機会の創出
- ・ 楽天市場ECサイトへの出店支援



<開発製品：Fumdel>

2 対象企業

機械器具をはじめ、食品、衣料、木材、伝統工芸品などにおいて、自社製品開発等に際し、お悩みを抱える県内ものづくり中小企業が広く対象となります。

御用聞き訪問の様子



初めてBtoCに挑戦する企業でも安心して開発に取り組めるよう支援しますので、まずはお気軽にご相談ください！



支援担当課からのPR

<課題>

- まちなかの賑わいが低下
- まちなかや商店街等の空き店舗等の有効活用が課題
- 公設商業施設の運営安定化が課題 など



<支援策>

- それぞれの課題に応じた専門家やまちづくりの担い手等を派遣し、市町村等の取組を支援



<効果>

- まちなかの新たな魅力と賑わいの創出
- 公設商業施設の運営安定化に向けた効果的な取組の推進 など

<支援策の概要>

【派遣の対象となる取組の例】

- 空き店舗等の遊休不動産を有効活用して、まちなかの活性化を図りたい。専門家のアイデアがほしい。
 - リノベーションをまちづくりに活かす講習会を開催し、まちなか活性化に向けた意識の醸成と共有を図りたい。
 - 公設商業施設の運営安定化に向け、専門家のアドバイスを受けたい。
- ※まちなかの賑わい創出や地域活性化等に資する取組であり、継続的な取組であることが必要です。

【派遣の対象となる団体等】

- 県内市町村、商工団体、商店街等組織、など

【派遣の際の費用】

以下の費用を県が負担

- 専門家報償費・旅費（予算の範囲内で県が負担）
- ※その他諸経費は申請者負担となります。

- 専門家等は市町村等が選んだ専門家等も対象となります。また、オンラインによる場合も対象となります。
- 左記に限らず、こんな専門家等を派遣してほしい、こんな取組に活用できないか、など気軽にご相談ください。

支援担当課からのPR



<課題>

- 基本構想を策定し、小売商業施設の適正配置を進めたい
- どのように作業を進めてよいかアドバイスがほしい
- 県との調整を円滑に進めたい など



<支援策>

- 基本構想の策定作業が円滑に進むよう、策定に係る段階段階に応じてアドバイス



<効果>

- 小売商業施設の適正配置に向けて基本の方針が示せる。
- 県の基本方針に即した基本構想が策定できる。
- 県との調整など、策定作業を円滑に進めることができる など

<支援策の概要>

基本構想に係る素案の作成、県との調整、周辺市町村との調整など、策定の段階に応じて必要なアドバイスを行い、市町村の策定作業が円滑に進むよう支援。

《市町村における基本構想の策定の流れ（例）》

- 基本構想（素案）の作成
- 基本構想（素案）に係る県との事前打ち合わせ
- 基本構想（素案）に係る県との事前調整
- 基本構想（案）の作成
- 基本構想（案）に係る周辺市町村との調整
- 基本構想（案）に係る意見聴取（パブリックコメント等）
- 基本構想の決定・公表

（商業まちづくり基本構想策定の手引きより）

- 人口減少・高齢化が進行する中、市町村の商業まちづくりを計画的に考えていくことは重要です。
- 商業まちづくり推進条例や県の基本方針の考え方を分かりやすく説明し、また、市町村の基本構想策定のお手伝いをします。
- 気軽にご相談ください。



支援担当課からのPR

< 課題 >

- インバウンドを始め観光客の受入に関するアドバイスが欲しい
- 地域資源を活かした観光商品の造成や、ターゲット層に向けたプロモーションがしたい
など



< 支援策 >

- インバウンドを含む観光誘客に関し、ワンストップでアドバイス
- 地域の観光資源の調査・磨き上げや、情報発信、受入体制、観光プロモーションに関することなど適宜適切な助言



< 効果 >

- インバウンドを含む観光誘客促進
- 地域の観光資源の発掘、商品化
- ターゲット層へ届くプロモーションの実施

< 支援策の概要 >

観光交流課内に在籍している市町村観光誘客支援職員が、希望市町村に対し、個別に以下の支援を行います。

- ワンストップでのサポート
 - ・ インバウンドに係る助言（ターゲット市場へのマーケット調査や受入体制、情報提供など）
 - ・ 観光誘客に向けたニーズと課題の把握、分析
 - ・ 過去事例及び県内他地域の事例などを用いた助言
- 観光商品造成・プロモーションへの支援
 - ・ 観光資源の調査、情報発信・受入体制に関する助言
 - ・ 外国人目線での地域観光資源の調査や磨き上げ
 - ・ インバウンドを含む招請ツアーに関する助言及び、ツアーへの同行やアテンド
 - ・ 観光戦略策定に向けた支援やデジタルマーケティング支援
- 実績（R5）
 - ・ 外国人向け体験プログラムの磨き上げ支援 5団体
 - ・ 今すぐ使える！SNS発信力アップ&海外誘客セミナーの開催 など

畳工場見学・畳コースターづくり体験
ツアー 須賀川市にて（R5年度）



皆さんの地域の力になります！
観光面についてしっかりとサポートいたしますので、まずはお気軽にご相談ください！



支援担当課からのPR